

# 鹿児島県漁海況週報

平成30年12月27日発行(12月20日～12月26日)  
第2786報【旧暦：11月14日～11月20日/月齢12.8～18.8/潮汐：大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

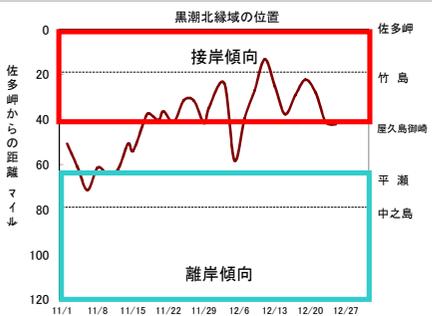
黒潮北縁域は、12月25日現在、屋久島御崎の南1.2マイル付近にある。

### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、12月25日現在、32マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、与路島で0.1℃昇温し、鹿児島、笠利崎で変わらず、その他の海域で0.2～1.2℃降温した。  
 平年比較では、与路島で“著しく高め”、竹島、甌海峡で“かなり高め”、黒潮流域、中之島で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



### 表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.2	-0.6	+0.0	平年並
鹿児島	19.1	+0.0	+0.7	やや高め
佐多岬	20.7	-1.2	+0.9	やや高め
竹島	22.4	-0.2	+1.3	かなり高め
屋久島御崎	22.7	-0.3	+0.9	やや高め
中之島	22.7	-0.6	-0.2	平年並
笠利崎	23.1	+0.0	+0.7	やや高め
与路島	24.2	+0.1	+1.5	著しく高め
与論	23.4	-0.4	+0.6	やや高め
甌海峡	20.8	-0.6	+2.0	かなり高め

鹿児島ー那覇定期客船観測は12/25-26  
 串木野ー甌定期客船観測は12/26

## 【漁況】

### ○定置網

甌島海域では、多い日でシイラ(1～8kg)が1.2トン、マルソウダ(200～800g)が1.1トン、週計でハシヨウカンキ(28～51kg)が17尾の入網。西薩南部海域では、コマサハ(200～300g)が500～600kg/日、多い日でマルソウダ(600～700g)が5トン、マアジ豆が1トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、コマサハ(600～700g)が430～450kg/日、カンパチ(1.3～1.7kg)が50～128kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でハガツオ(1.5～2kg)が180尾、ヒラソウダ(500～800g)が160尾、コマサハ(700～800g)が150尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で49統がサハ類中、ソウダカツオ類、マアジ小主体に45トンの入網。志布志湾南部海域では、週計で7リ、マアジ、サハ類主体に14.6トンの入網。

### ○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～9箱/隻・日の漁。種子島海域では、7～8箱/隻・日の漁。

### ○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、大トビを2～5箱/統・日、中トビを5～59箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2737報)

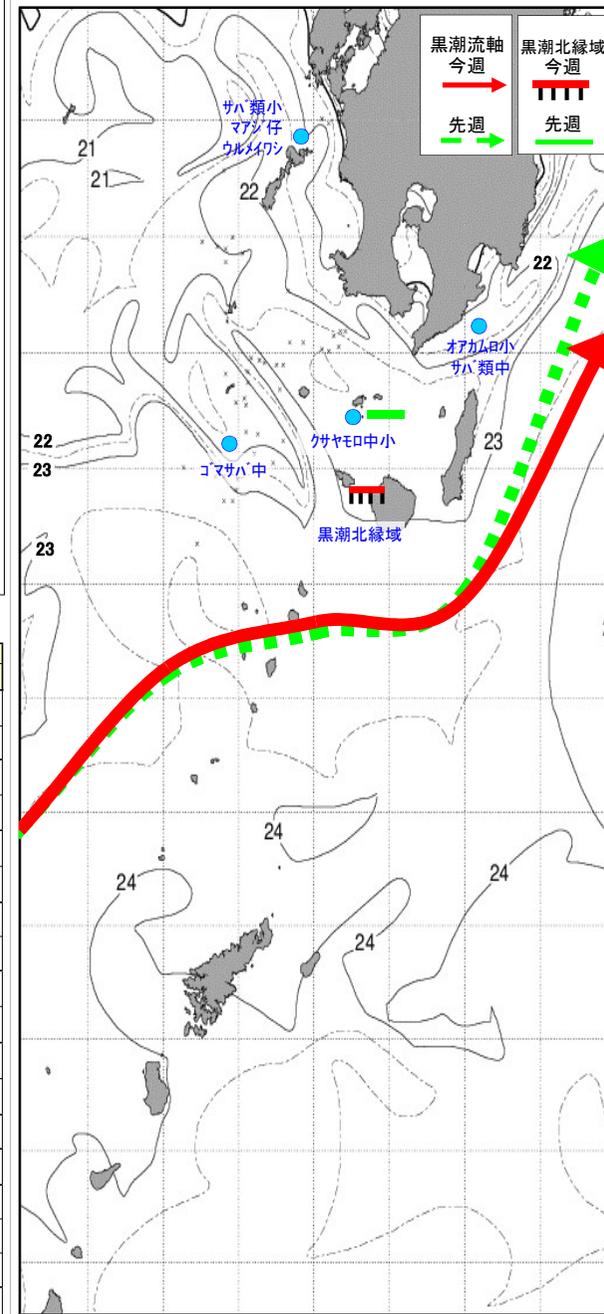
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—		—	1	21	5	58	
		中	4	43	縄瀬	サハ類小72 マアジ仔15 ウルメイワシ8	10.8	4	21	8	192
	枕崎	大	1	5	硫黄島	クサヤモロ中小94	5.4	8	289	2	60
		中	2	9	内之浦沖 西新堂根	オアムロ小58 コマサハ中32	4.5	8	124	6	139
	内之浦	中	1	1	内之浦沖	サハ類中100	1.3	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	1	5	—	—	5.4	8	241	7	118	
	中	7	54	—	—	7.7	11	137	14	331	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	3	3	阿久根沖 長島	ソウダカツオ52 カクチイワシ48	1.1	17	10	0	—	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	49	45	—	サハ類中53 ソウダカツオ類11 マアジ小11	0.9	49	38	43	28	
カツオ竿釣・海外旋網	刺網	阿久根	29	3	甌 長島	キビナゴ100	0.1	47	4	13	1
		枕崎	大	1	249	—	カツオ中80 カツオ大19	248.6	0	—	0
	小		0	—	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	枕崎	1	273	—	カツオ小50 カツオ中21 キハダ20	272.9	0	—	2	1593
		山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—
海旋	山川	1	476	—	キハダ48 カツオ小45	475.8	1	753	2	810	

### ○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～8kgを10～60尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、4～9kgを54～105尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、3～8kgを26～185尾/統・日の漁。

### ○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(1～2kg)を5～12kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300～400g)を6～10kg/隻・日、アカマダイ(300～400g)を9～14kg/隻・日の漁。底曳網でツキヒキ(100g)を100kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナカエビを100～150kg/隻・日の漁。一本釣りでマダイ(0.8～1.5kg)を10～20kg/隻・日、アオリイカ(0.5～1.2kg)を10～20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でコウイカ(200～800g)を20kg前後/隻・日、イホダイ(100～150g)を20kg前後/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでコマサハ(500～600g)を4～20尾/隻・日、マダイ(5～6kg)を4～20尾/隻・日、ハマダイ(2～5kg)を50～60kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2日操業でソテイカ(胴体のみ7～8kg)を10～20ハイ/隻、7～10日操業でソテイカ(胴体のみ8～9kg)を200～300ハイ/隻の漁。延縄の2日操業でチカメシ(1～1.2kg)を100kg/隻、マダイ(5～8kg)を40kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月26日付「海況日報」による。  
 黒潮流軸は、海上保安庁12月26日発行「海洋通報平成30年243号」による。